

5月1日現在の人口 男1,721人 女1,768人 計 3,489人(前月比11) 転入30 転出20 出生2 死亡1 世帯数1,089(前月比6)

農産物が大好評でした

杉並区での初のイベント「物産展」「写真展」



村では、4月7日・8日の両日、北塩原村商工会や裏磐梯観光協会、さらには農家の皆さんと連携し、杉並区とのまるごと保養地協定に係るPRイベント「物産展」を杉並区役所を会場に開催。平日にもかかわらず、大勢の区民の皆さんが訪れ大いににぎわいました。

初日の7日には、高橋村長より交流の証として、村の花「ミズバショウ」が描かれた漆工芸品を杉並区の山田宏区長に手渡した後、山田区長、高橋村長、鈴木定芳村議会議長の3人がついたもちなどを来場者に振る舞いました。

2日間で、村産のコシヒカリ(300グラム入り2000袋)やたららの芽(3000個)、つくたてのもち(1600食分)を無料で配布したほか、アスパラガスなどの農産物販売が行われ、素朴な味や新鮮で安心な農産物が大変好評で陳列した農産物は完売。イベント終了後早速、「(村産の)お米を買いいたい」などの声が寄せられました。



村からの記念品を受け取る

山田宏区長(左)



イベントには、本イベント実行委員会委員長である吉川一三村商工会長をはじめ、松山昭洋裏磐梯観光協会長、各商工観光関係者、農家の皆さんなど約60人が参加。人情味あふれる接客などで、区民の皆さんと交流を深め、イベントを大いに盛り上げました。

また、4月5日から14日にかけて同区役所を会場に、「写真展」を開催し、村内各地の美しい風景などを紹介、好評を得ていました。

しかし、来場者は「近くにこんなきれいな場所があるんだ」などと話し、「裏磐梯」という存在を初めて知られた方が意外に多いことも分かりました。

◀次々と野菜を買い求める来場者でにぎわった販売コーナー

雄国3林道オーバーユース対策マイカー規制のお知らせ

自然保護と交通安全のために

雄国沼のニッコウキスゲ等の開花時期などにはマイカーによる利用者が集中し、交通渋滞や事故の発生に加え、排気ガスによる植物への悪影響など、美しい自然環境に影響するさまざまな問題が発生しています。

このため、今シーズンより観光バス、タクシーを含むマイカー規制とシャトルバス運行を実施することとなりました。

美しい雄国を守り後世まで伝えるために、ご協力をお願いします。

規制の方法

雄国林道（喜多万市）・大窪林道（北塩原村）・中道地林道（塩川町）にゲートを設置し、警察署によるマイカーの通行規制を行い、雄国林道途中に設置した県営雄国萩平駐車場（駐車料金・無料）から金沢峠雄国沼入り口まで、シャトルバスの運行を行います。

規制期間

（下記カレンダーの●の日）

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	●11
●12	13	14	15	16	17	●18
●19	20	21	22	23	24	●25
●26	●27	●28	●29	●30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					●1	●2
●3	●4	●5	●6	●7	●8	●9
●10	●11	●12	●13	●14	●15	●16
●17	●18	19	20	21	22	●23
●24	●31	25	26	27	28	●30

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	●6
●7	8	9	10	11	12	●13
●14	15	16	17	18	19	●20
●21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

雄国沼シャトルバス運行ダイヤ表

雄国萩平駐車場		金沢峠駐車場	
雄国萩平 駐車場発	金沢峠 駐車場着	金沢峠 駐車場発	雄国萩平 駐車場着
6:00	6:25	6:35	7:00
6:30	6:55	7:05	7:30
7:20	7:45	7:55	8:20
7:50	8:15	8:30	8:55
8:30	8:55	9:15	9:40
9:10	9:35	9:50	10:15
9:50	10:15	10:25	10:50
10:25	10:50	11:00	11:25
11:00	11:25	11:35	12:00
11:40	12:05	12:15	12:40
12:50	13:15	13:25	13:50
13:30	13:55	14:10	14:35
14:10	14:35	15:00	15:25
14:50	15:15	15:40	16:05
15:50	16:15	16:45	17:10
16:35	17:00	17:45	18:10

注1) 最終の下りバスは金沢峠を17時45分に出発します。

注2) バスは28人乗りです。乗客満員時には次のバスに乗車となります。

片道	大人	500円	こども	250円
往復	大人	1,000円	こども	500円

問い合わせ先

◎規制全般に関して：雄国沼自動車利用適正化連絡協議会事務局（喜多万市役所 観光課内）

☎ 24-5200

◎シャトルバス運行について：バス運行事業者（会津タクシ 株式会社）

☎ 0242-38-1111

「きたしおばら 子ども夢プラン」を策定



近年、急速に進行する少子化は、村も例外ではなく、子どもや子育てをめぐる環境は大きく変化し、子どもと親の育つ・育てる力の低下が指摘されているところ です。このことから村では、保護者の皆さん、先生等を対象に実施したアンケートから、次代の担い手となる子どもが成長していく過程を総合的に推進する計画として、「きたしおばら子ども夢プラン」を策定しました。今後は、村民の皆さんをはじめ、地域、学校、関係機関・団体等との連携を図りながら、計画の推進に努めていきます。

プランの対象者

妊娠期を含む乳幼児から高等学校生徒まで
そのほか、子どもの家庭、地域、学校、行政、関係機関・団体等

プランの概要

(1) 地域における子育ての支援

少子化対策子育て支援奨励金支給制度の創設
子育て費用等への助成・補助制度の推進
保育内容の充実
保育サービス見直しの検討



(2) 保育・教育のための支援

家庭教育の充実
幼児歯科教育の推進
チャイルド・クッキング教室の充実
学習活動の支援・充実
教育力の向上
開かれた学校の充実
国際・国内交流の推進
体験・ボランティア活動の推進
学校外・スポーツ活動の充実
赤ちゃんふれあい体験（中学校生徒）の推進

地域組織活動の普及推進
地域交流の推進
世代間交流の推進
広報活動の充実
事務手続きの簡素化
児童相談に関する体制の充実

育児支援事業（こどもランド）の充実

(3) 乳児等への健康の確保及び増進

妊婦健診の充実
乳幼児健診の充実
育児支援の推進
母子保健手帳の交付
父子健康手帳の交付
保健師等による訪問指導

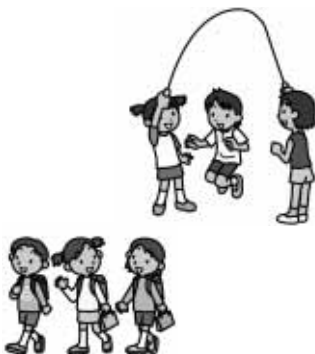
思春期保健事業（思春期保健講座）の充実



(4) 安全な生活環境の整備

遊び場の整備
住宅の整備
道路の整備
雪対策
交通安全活動の推進
防犯活動の推進

小児慢性特定疾患治療研究事業の推進
特定不妊治療費助成事業の推進
親への相談指導の充実



問い合わせ先

住民ふれあい課

☎ 23・3113

保健センター

☎ 28・3733

平成17年度行政区長

集落名	区長名	集落名	区長名
下吉	中川 満	桧原	伊藤 和好
谷地	星 正申	金山	遠藤 正彦
北山	遠藤 祐一	早稲沢	小椋 静男
関屋	内海 佐吉	曾原	大森 一
樟	岩田 多吉	狐鷹森	染谷 洋三
松陽台	小椋 志郎	剣ヶ峯	牛木 光男
大塩	安部 嘉久	蛇平	菊地 聡
大久保	五十嵐 惣八	秋元	渡部 文雄
下川前	赤城 幸二	小野川	小椋 隆治
上川前	五十嵐 松男	長峯	松崎 豊



高橋村長より委嘱を受ける下吉区長の中川満さん（右）

行政区長会が4月18日、村コミュニケーションセンターにおいて開かれ、高橋村長が平成17年度の行政区長さんに委嘱状を手渡しました。
地域のまとめ役、村民の皆さんと村との橋渡し役として一年間お世話になります。

皆さんと村との
パイプ役が決まりました

伊藤文雄さんの叙勲受章祝う

「瑞宝単光章」受章祝賀会

昨年秋の叙勲で、瑞宝単光章を受章した元北塩原村消防団長伊藤文雄さん（桧原）の祝賀会が4月17日、裏磐梯猫魔ホテルで開かれ、約170人が出席し受章を祝いました。

発起人を代表して高橋村長が伊藤さんの功績を紹介しながら「村民が夢と希望を持てる村づくりのために今後も協力をいただきたい」とあいさつし、酒井消防団長が経歴を紹介しました。

伊藤さんは、昭和24年に消防団員となり、退団する平成12年まで51年の永きにわたり、消防団員として第一線で活躍されました。

特に平成10年の豪雨災害では団長としての的確なる陣頭指揮を取られたほか、村議会副議長、商工会副会長や観光協会および桧原漁協の理事を務めるなど村の発展のために多方面にわたり多大なご尽力をなされました。

叙勲受章誠におめでとございました。



伊藤文雄氏としのぶ夫人



感謝の気持ちを述べる関広一市長（左）

新潟県小千谷市の関広一市長が4月19日、村役場を訪れ、高橋村長に支援物資や救援金、村職員の長期派遣などについてお礼を述べました。
例年になく大雪に見舞われた同市も雪解けが進み、ようやく災害復旧工事が始まるそとで、「村民の皆さんをはじめ、全国の皆さんから頑張っしてほしいとの声が寄せられている。気持ちの上でも心強い」などと、復興に向けた心境などを話していました。

新潟県中越大震災
復興支援のお礼に
小千谷市長 来村

生きた英会話を学び・NZの心の優しさに触れた7日間

ニュージーランド中学生国際交流



タウポ湖を見下ろす高台で記念撮影

3月24日から30日までの7日間にわたり、訪問団一行21人（中学生18人・引率3人）は、姉妹友好都市であるニュージーランド（NZ）・ツランギ地区をはじめ、各地を訪問し、交流を深めました。



草津のオールをばさぎで川下り

ツランギ地区を訪れた訪問団は、壮大なルアペフ山を眺めた後、トカアヌ川で川下りを体験しました。子どもたちは川下りは初めてとあつて大興奮!! NZの大自然を満喫しました。また、同地区の街中を自由に散策し、実際に英語を使って買い物をしたり、昼食を注文したりするなど、生きた英会話を学ぶことができました。また、中学生との交流も深めました。一緒にミニゴルフやバスケットボールをして汗を流すなど、楽しい時間を過ごしました。なかなか言葉が通じなくても、いつの間にか意気投合していた子どもたちでした。パーベキーパーティーではツランギの皆さんから温かいお



地元の中高中生と意気投合し、バスケットボールで遊んだ子どもたち

もてなしを受けました。そのお礼として、ギターに合わせ、訪問団全員で日本の歌（「さくら」や最近の流行歌）を披露したほか、おりがみを一緒に折るなどができました。そして、2日間のホームステイでは、ツランギ地区の家庭から温かい歓迎を受け、家族の一員のように過ごしました。生活様式の違いを感じながらも、それぞれに忘れられない大切な思い出ができたのではないかと思います。

このほか、首都オークランドでは博物館や水族館、美術館を見学し、日本との歴史や文化、そして気候や風土の違いを学び、ワイトモ鍾乳洞では、青く光る土壁を見学。神秘的な世界も体験しました。 壮大なスケールの大自然の中、NZの人々の心の優しさ、豊かさを感じながら、心と心の触れ合いを体験した大変実のある研修となりました。これからこの国際交流で学んだ事を生かし、いろいろなることにチャレンジしながら頑張っていくってほしいと思います。



小原又さん（真中）のギター演奏に合わせて、日本の歌を披露



子どもたちの歌に聞き入るツランギの皆さん

正しく知ろう認知症

～「認知症」と「もの忘れ」～

前は、「痴呆」の呼び方が、「認知症」となったことについてお知らせしました。今回は、「認知症」の症状と、「認知症」と「心配のないもの忘れ」の違いについてお知らせします。

「認知症」とは、脳の障害によって起こる「病気」です。もの忘れ、時間や場所が分からないなどの「記憶する力・考える力が失われる症状」、落ち着きがない、徘徊、夜中に騒ぐなどの「気持ちや行動に変化があらわれる症状」、電話がかけられなくなるなどの「できていたことができなくなる症状」があります。

「認知症」と「心配のないもの忘れ」の違い

認知症による「もの忘れ」の場合	心配のない「もの忘れ」の場合
体験のすべてを忘れる ごはんを食べた後、食べたこと自体を忘れてしまう。	体験の一部を忘れる ごはんを食べた後、食べたものを忘れることがある。
もの忘れの自覚がない 忘れていたことを理解できなくなる。	もの忘れの自覚がある。 忘れたことに自分で気が付くことができる。
親しい人やよく行く場所が分からなくなる。 家族のことや自宅の場所が分からなくなる。	親しい人やよく行く場所は忘れない。 毎日一緒にいる家族や自宅の場所は忘れることはない。
性格に変化がある。 怒りっぽくなったり、頑固になったりする。	性格は変わらない。 態度に変化はない。
自分の今いる場所や時間が分からなくなる。 自分がどこにいるか分からなくなったり、昼と夜の区別がつかなくなったりする。	自分の今いる場所や時間が分かる。 自分がどこにいるのか分からなくなることはない。

認知症は、本人は症状に気が付かない場合が多いため、家族などの周囲の人々が気づいてあげることが早期発見・治療につながります。認知症と思われる症状がみられたときには、早めに医療機関で診てもらいましょう。

相談窓口 住民ふれあい課健康づくり班（保健センター） ☎28-3733
北塩原村在宅介護支援センター ☎28-3756

今回は、正しく知ろう「認知症」 ～「認知症」の予防～についてお知らせします。

食生活
改善推進員会
からの

今回から、村の食生活改善推進員の方々が考えた「身体に良い・地場産品を使ってできる・季節の食材を使ってできる・簡単...」などなど、工夫をこらしたおやつを毎月紹介します。お子さんやお孫さんのおやつに、ぜひ作ってみてください。

また、掲載するおやつは保健センターで毎月行っている「こどもランド」で実際に会員さんが作って紹介しています。こちらもぜひ遊びに来てくださいね！



簡単！おいしい
「ヘリシーおやつ」

パンプディング

- 食パンのみみを取り、オーブントースターなどで焼きます。
- 耐熱性の容器にバターを塗り、1のパンを一口大に切って並べます。
- 鍋に牛乳と砂糖を入れて混ぜ、火にかけて沸騰直前で火をとめます。
- 卵をよく溶きほぐし、3を加えて目の細かいザルでこします。
- 4にバニラエッセンスを加えてひと混ぜしたら、2の容器に静かに流します。
- アルミホイルをふんわりとかぶせ、オーブントースターで約15分、表面に焼き色がつくまで焼きます。
- 焼き上がってあら熱がとれたら、茶こしで粉砂糖をふりかけます。

材料4人分
食パン（6枚切り）..... 1枚
バター..... 適量
牛乳 150cc
砂糖..... 大さじ2
卵..... 1個
バニラエッセンス（あれば良い）..... 少々
粉砂糖（あれば良い）... 少々

- point 1 かたくなった食パンやフランスパンでもおいしくできます。
- point 2 小さく切ったりんごやレーズンなどを加えてもおいしいですよ！

悩みや苦情はまず相談！

春の行政相談週間

5月16日(月)～22日(日)

5月16日から22日までの一週間は「春の行政相談週間」です。

行政相談員は、国の仕事をはじめ、NTT等の仕事についての苦情や意見・要望も受け付け、住民の皆さんと役所との間に立って、その解決を促進するよう相談に応じています。相談は無料で秘密は厳守。いつでも自宅で相談に応じていますので、お気軽にご連絡ください。

なお、今月は、例月の相談会とあわせて下記のところで開催します。

行政相談会

5月25日(水) 午前10時～午後3時
桧原出張所 ☎34-2004



行政相談員に 遠藤 聖一郎さん(再)

総務省では、北塩原村を担当する行政相談員として、遠藤 聖一郎さん(北山)を再委嘱しました。
連絡先 ☎24・3676

大型観光キャンペーン

あいづデスティネーション キャンペーン開催!



7月1日～9月30日の期間、会津地域にてJR6社と地元が協力して観光誘客キャンペーンを開催します。

全国各地であらゆる広報媒体によって“あいづ”をアピール。多くの誘客が期待されます。

北塩原村では、トレッキングを中心としたイベントを展開していきます。訪れたお客様に「また行ってみたい」と思ってもらえ、リピーターの方が増えるように努力しています。

村民の皆さんも、温かいおもてなしの心で“あいづ”に訪れるお客様をお迎えしましょう。

問い合わせ先 観光政策課 ☎32-2511

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

BCG接種対象者が 変わりました。

◎生後1年後から6ヶ月未満の乳児が対象で、それ以降の方は実費となります。

先生紹介

おおた じゅん
太田 淳先生

- ・専門科 小児・心臓血管外科
- ・診療日 第2、第4木曜日

『太田先生は体育会系で、とても分かりやすく症状を説明してくれる先生です。小児から成人まで安心してかかれます。何か質問があれば、直接先生が説明致します。何でもご相談ください! (看護師談)』

問い合わせ先

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

派遣職員復帰報告

熱塩加納村から復帰

小椋 秀一（財務政策課）



みなさまお久しぶりでです。私は平成15年4月1日付けで、熱塩加納村に派遣職員として住民課保健衛生係に配属され、主に環境保全や廃棄物行政に関する仕事を担当しました。

その中でも熱塩加納村では、不法投棄撲滅に向け、各行政区に不法投棄

監視員を置き、監視の目を光らせていることには驚きました。特に山間部には、モラルのない人が廃棄したごみがたくさんありました。その一つ一つを拾う時に、環境問題の難しさをさらに実感しました。

今後は、この2年間の派遣経験を生かし、行政に生かしていきたいと思えますので今後ともよろしくお願ひします。

塩川町から復帰

五十嵐 好孝（産業政策課）



新しい環境の中で仕事をするといいこととは、はじめ戸惑いがあるものです。

私は、平成15年4月に塩川町に派遣され、2年間、町行政に携わって参りました。私が思う派遣職員というのは、自分のやるべき仕事を理解し、積極的に行動できる、5〜6年役場で勤務してきた方が選ばれるものだと思います。しかし、まさか自分が派遣職員に選ばれるとは…。私は役場に入っ

て3年目でした。まだまだ未熟な私が行っていいものかと当初は思いました。しかし、逆に今は派遣に行っただけで良かったと感じています。それは、多くの人たちに出会い、触れ合えたからです。このことが、これから先自分の財産になると信じ、北塩原村での業務に取り組んで参りたいと思います。最後に、このような機会を与えていただいたことに感謝し、この2年間を無駄にしないためにも、塩川町での経験を生かし、村の発展のために頑張りたいと思います。

小千谷市から復帰

渡部 大志（産業政策課）



派遣早々頻発する余震や、至る所で目にする家屋や道路の被害の甚大さに言葉失い、水道などのライフラインすら破壊された中での派遣となり、私自身無事に帰れるか不安なまま復興支援に従事していましたが、市民や市職員の方々の復興に向けた情熱が日に日に強く感じ、いつのまにか不安が情熱に変わり、「立ちあがれ団結小千谷」をスローガンに復興を誓い支援

して参りました。復興支援に従事できた事は私にとって大きな経験となりひと皮むけた気がします。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言います。小千谷で経験したことを忘れずに災害に強い村を目指したいと思います。

また、小千谷市が完全に復興するまで何年かかるか分かりませんが、今後時間も見付けて復興のお手伝いをしていきたいと思います。

小千谷市から復帰

須藤 裕三（観光政策課）



約5ヶ月間の災害復興支援でしたが、普段の生活では経験できないさまざまな経験や多くの人と出会い感じたことを忘れることなく、今後の糧にしたいと思います。

今回の災害派遣で得た災害復興という経験が生かされることのない安全な北塩原村であってほしいと思います。



勢いよく水が出るように工夫しながら水鉄砲を作る子どもたち

杉並区教委のモデル校として
一行は、早稲沢地区の民宿
（8軒）を基点に村内各地を
訪れ、竹とんぼや水鉄砲つく
りなどの里山体験のほか、マ
タギ文化や裏磐梯の自然の成
り立ちなどについて興味深く
学んでいきました。

和泉中一行61人 5日間本村に滞在

杉並区立和泉中学校の一行
（1年生45人、引率16人）が、
4月24日から28日にかけて本
村に滞在し、さまざまな体験
や触れ合いを通し仲間との絆
を深めていきました。

杉並区教委の方のお話によ
ると、今回の
ような教育旅行
は初めての企画
で、「23校ある
区立中学校の参
考にしたい」な
どとお話にな
っていました。

裏磐梯小学校・公民館共催

『読み聞かせの会』



4月20日、裏磐梯小学校において『読み聞かせの会』を開催しました。この会は本を読む機会が減ってきている現代の子どもたちに、もっと読書活動への関心や意欲を高めてもらうことを目的とした事業です。



▶ 広瀬さん（写真上）の読み聞かせに聞き入る子どもたち

講師に喜多方市で絵本の読み聞かせボランティア活動をしている広瀬智香子さんを迎え、低学年・中学年・高学年に分かれ、それぞれ絵本の紹介や、実際に読み聞かせをしていただきました。

子どもたちは真剣に耳を傾け、絵本の世界を楽しんでいる様子でした。

地域のお年寄りから子どもたちへ

手作りの“竹馬”プレゼント



大塩小 本名校長（右）に竹馬を手渡す大塩長寿会の五十嵐力会長（中央）と五十嵐好江さん（左）

大塩長寿会（五十嵐力会長）は4月20日、大塩小学校を訪れ、手作りの竹馬21組を同校に寄贈しました。

竹馬は、この冬の大雪で倒れてしまった竹を有効に活用したいとの考えから思いついた同会の五十嵐力会長（上川前）のアイデアによるもので、五十嵐会長は、「子どもたちの体力向上に役立ててほしい」などと話していました。

雄国山開き

雨天決行

6月12日(日)



紅色に染まるレンゲツツジの大群落を見に行きませんか。当日、午前8時からラピスパ裏磐梯駐車場で安全祈願祭を行います。登山後にはとん汁のサービスがあります。

参加申込は不要です。当日テントで受付してください。

受付時間
午前7時30分～午前8時
コース
ラピスパ出発(送迎バス)
雄子沢口 雄国沼(休憩舎)
雄国山頂 ラピスパ裏磐梯

問い合わせ先
観光政策課 ☎32・2511

新規学校卒業生求人受理説明会

来春卒業の中学・高校卒業生の求人申込みが6月20日より始まるのを前に、各事業主の皆さんを対象に求人受理説明会を開催します。

一人でも多くの生徒が地元に着定できるように、多くの事

業主の皆さんのご参加をお願いします。

日時
6月7日(火)
13時30分～(受付13時～)
会場
喜多方プラザ小ホール
問い合わせ先
八ローワーク喜多方
☎22・4111

自衛官募集

採用種目
2等陸・海・空士(男子のみ)

受付期間
平成17年6月1日(水)まで

試験日程
平成17年6月5日(日)

募集年齢
18歳～27歳未満(入隊時)

問い合わせ先
自衛隊福島地方連絡部会津若松出張所
☎0242-27-6724

国家公務員採用試験

(種試験 高校卒業程度)

受付期間
6月21日(火)から6月28日(火)まで

試験日程
平成17年9月4日(日)

その他
申込用紙の請求や受験資格等については、人事院までお問い合わせください。

問い合わせ先
人事院東北事務局第二課試験係
☎022-221-2022
ホームページ
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

文芸のひろば

北塩原短歌会

大塩 高橋末義
春一番雪は消えにしのぎく願
露の香りに心揺くもる
大久保 五十嵐真澄
雪の初音銷しく宛どあけ
梅の古木に影探しぬ
上川前 大竹英子
晴れた日に春の風くもり悲しうけず
大根子 小手もさやわか恋ず
大久保 鈴木君恵
夏畑に草と露まどはと天の声
無裡とすなわたりかすけく聞こゆ

松原 佐々木キミ子

アララギの峰下りて雪はなく
いつ消ゆるのか暮が時の雪

大塩 渡部豊子
四年生時の流れば早きもの
元気に逢字道は速きも

北山 佐藤裕子
別寒も合注の里にも極寒も
あつまる人も賑やかになり

松原 穴澤泰子
松原湖のまだらに残る歌雪の
帯状に光る大川入り

狐鷹森 宮野玉枝
暖かき日差しにほかれいでんとき
まだまだ雪はいつ消えるのか

北山 武藤敏子
鯉のぼり大塩川と煙々々
泳いで渡る五月の風に

百合俳句会

羽入幸恵
趣味嫌まよひながらも飯三杯

高畑かおり
流水や行かれぬ草のゴッホ展

山本由江
夏わく日あれば朝日の手のかたさ

内海怜子
古萩御所に迎ふ入雲朝

千葉達子
五分咲きの少し早めの花行柳

子育てを ためのしもの

5月22日は「子育ての日」

5月22日～28日は「子育て週間」

県では今年から5月の第4週を「子育て週間」、その週間の日曜日を「子育ての日」としました。県内各地でさまざまなイベントが開催されます。ぜひご参加ください。

詳しくは、県少子高齢社会対策グループ(☎024-521-7197)または、ホームページ(<http://www.pref.fukushima.jp/angelnet/>)でご確認ください。

子育ての日 シンポジウム

有識者による子育てに関する講演やパネルディスカッションを行います。

日時

5月22日(日) 午後1時～

場所

ビッグパレットふくしま

託児所有り

問い合わせ先

県少子高齢社会対策グループ

☎024-521-7197

アトピー性皮膚炎児 支援教室

皮膚科医を講師として招き、アトピー性皮膚炎の対応や支援について広く学んでいただける教室を開催します。

日時

5月26日(木)

午後3時～4時30分

場所

県会津若松合同庁舎

第3・第4会議室

相談料

無料

相談には、事前の予約が必要です。

問い合わせ先

県会津保健福祉事務所

保健福祉グループ

☎0242-29-5278

Dr.カトリー、Dr.サトウの ゆつくり・ゆつたり 子育て相談会

小児科医による病気、健康、子育てに関する相談会を実施します。日曜日のひととき、ゆつくりとした相談会にぜひお出かけください。

相談医

加藤 一夫

(元県立医大教授 県会津保健所長)

佐藤 康次

(会津若松市・佐藤病院長)

日時

5月22日(日)

午前10時～午後3時

場所

会津若松会場

レオクラブガーデン

スクエア(旧長崎屋)

・喜多方会場

ヨークベニマル喜多方店2F

相談料

無料

相談時間は30分程度で、子どもの身体測定や遊びのコーナーもあります。

相談には、事前の予約が必要です。

問い合わせ先

県会津保健福祉事務所

地域支援グループ

☎0242-29-5506

休日当番医

5月22日(日) 高橋小児クリニック... ☎25-7066

5月29日(日) 大竹内科..... ☎22-0241

6月5日(日) 手代木医院..... ☎22-0034

6月12日(日) ひらの医院..... ☎22-3135

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

5月22日(日) 佐原病院..... ☎22-5321

5月29日(日) 県立喜多方病院..... ☎22-2181

6月5日(日) 小野病院..... ☎22-0414

6月12日(日) 鳴瀬病院..... ☎24-3333

不審な電話・訪問に お気をつけください!!

社会保険庁や社会保険事務所の職員を装い、不審な電話や文書を届けたり、ご自宅を訪問したりするなどし、個人情報聞き出す、金銭をだまし取るなどの被害が発生しています。

社会保険庁・社会保険事務所では銀行口座を指定して振込みを依頼する、また、職員が訪問し、預金通帳等を預ることはありません。

電話で個人情報を聞きだすこともありません。不審に思われる訪問や電話等があった場合には、相手の身分証明書の掲示を求めるか、所属・氏名を確認する。または、お近くの社会保険事務所へお問い合わせください。

問い合わせ先

会津若松社会保険事務所

☎0242-27-6951



第50回

- 戦略的な誘客活動を展開したい - ~ 駅伝合宿受入・杉並区まるごと保養地協定 ~

伊藤 義人さん（早稲沢）

好天に恵まれた4月下旬、駅伝合宿のメッカの地として定着した早稲沢地区にあまり見かけない子どもたちの姿が見受けられました。子どもたちは、まるごと保養地協定を結んだ杉並区から訪れた中学生たち。そして宿に戻った子どもたちを温かく迎えていたのが、今回紹介する伊藤義人さんです。

義人さんのお宅では、農業をしながら民宿を営んでいます。民宿は、昭和40年代に早稲沢地区を中心に盛んであった「夏季学生村」に合わせて始められ、以前は農業が主でしたが、現在は、義人さんが民宿業に専念、農業は親世代が受け持ち、自宅や民宿で消費する分の野菜を作られているそうです。

宿泊客でにぎわった「夏季学生村」のころの思い出について「盆や正月はあまりうれしくなかったなあ」と振り返る義人さん。「夏は学生さんの他にたくさんの観光客の方が泊まるので、自分の寝床もないような状態でしたからね」と当時の過密ぶりを紹介してくれました。

その後、早稲沢地区は時代の移り変わりとともに、勉強にいそむ学生さんの姿は見られなくなりました。しかし、スポーツパーク桧原湖の整備が大きなきっかけとなり、今では駅伝選手でにぎわう“学生村”として知られるようになりました。

義人さんは、同施設の整備以前から駅伝合宿の受け入れに力を入れてきた一人。それゆえ、施設が整備され、これほどの学生さんが来てくれるようになったことにうれしさを感じながらも、常に危機感を持ち続けています。「お客さんが黙っても来てくれていた『夏季学生村』のころの受身の感覚ではダメ。駅伝合宿や杉並区との保養地協定も一般の観光対策と同じで、地域が一体となり主体的かつ戦略的に誘客活動を展開しなければ」と気を引き締める義人さん。

近年の観光のキーワードは「おもてなし」そして「地元住民との触れ合い」。「お客様の要望にきめ細やかに対応しないと」と語る義人さんと楽しげに会話を交わす杉並区の子どもの様子から、今回、訪れた子どもたちの輪が広がり、多くの観光客がリピーターとして北塩原村に訪れてくれることを期待せずにはいられませんでした。



杉並区の子どもたちと義人さん。
- 義人さんの人柄に子どもたちもすぐに打ち解けた様子です。 -

今月の行政相談

5月25日（水）午前10時～午後3時
 桧原出張所 ☎ 34・2004
 行政相談委員 遠藤聖一郎

今月の納税など

自動車税 全期分
 軽自動車税 全期分
 上下水道使用料 4月分
 国民年金 5月分
 平成17年4月1日～4月30日まで届出分

お誕生おめでとう！

赤ちゃんの名前・保護者名・地区名
 武藤 凜希（潔 治）北山二区
 田中 太陽（大）松陽台

「結婚おめでとう！」

【3月届出分】
 鈴木 朝洋（大塩下区）
 山田 典子（喜多方市）
 大竹 隼人（関屋）
 栗田 洋子（喜多方市）
 宇内 健二（熱塩加納村）
 鈴木 利恵（大塩中区）

【4月届出分】

五十嵐 崇博（大久保）
 佐藤 美由紀（会津若松市）
 丸山 秀夫（北山二区）
 王 立娟（中国）
 鈴木 修（蛇平）
 渡辺 聡子（会津若松市）

お悔やみ申し上げます

大内 博（正博・父）大塩下区
 【お詫び】3月届出分の婚姻届出を4月号に掲載しなかつたため、今月号に掲載させていただきます。お詫び申し上げます。

磐梯山開き 5月22日（日）に順延

今年で第48回を迎える磐梯山開き。例年5月第2日曜日に開催していましたが、今年は残雪の影響で、5月22日（日）に順延することとなりました。

弘法清水でのミスター磐梯山コンテストや青空郵便局など、イベント内容は例年とおり開催します。皆さんの登頂をお待ちしています。

問い合わせ先 観光政策課 ☎ 32-2511

徒然役場だより

忘れられない「香り」があります。人の記憶の中には、「香り」は大きな意味を持っていると感じます。先日、早朝に寂寂と田んぼ仕事をし終った時、何とも言えない、心地よい「香り」が（おおい？）に再会しました。それは、黒々とした「土」のにおい。大地の熱帯分を返すふりりと吸い込んだ、美しい土に思わす感動しました。そして、幼い頃、田んぼの父母のそばで、泥団子を作って遊んでいた時の香りが思い出されました。大へつになつた今、どうしてまた、家族と共に自然の中で仕事ができる幸に感謝です。「香り」は不思議です。春の香り、冬の香り、皆さんはどんな「香り」に包まれたいですか？

住民ふれあい課 渡部 久子